

科目名		授業形態	担当教員名	
形成外科学		講義	武川 力 他	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
15 時間 （ 1 単位）		8 回	1 年次	前期
授業の目的・概要				
形成外科と言語聴覚療法との接点は、唇裂・口蓋裂児の治療や、頭頸部腫瘍切除後の構音および音声の再建治療のときにみられる。このような言語聴覚療法が必要な形成外科疾患はもちろんのこと、その他の疾患、病態についても実際の症例を示しながら、わかりやすく解説する。				
授業の到達目標				
形成外科疾患、病態および治療法について理解する。それらと言語聴覚療法とを関連付けられるようになる。				
授業計画				
回	内容			
1	形成外科総論			
2	外傷形成外科			
3	先天異常 I			
4	再建外科			
5	創傷外科			
6	先天異常 II			
7	唇裂・口蓋裂			
8	国家試験対策			
成績の評価法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
定期試験	100%			
レポート				
小テスト				
平常点				
その他				
自由記載				
教科書				
書名	著者・編集者名		出版社名	
標準形成外科学 第7版	平林慎一		医学書院	
自由記載				
参考文献				
書名	著者・編集者名		出版社名	
自由記載				
備考				